

単 元	年 組 番	
4年「水はどこから」	氏名	

1日に使う水の量

北九州市では、一人が1日に約220リットルの水を使っています。これは、2リットルのペットボトル110本分です。

北九州市全体では、1日に33万立方メートル、学校のプール1570ばい分になります。

1日に使う水の量

顔をあらう	4L
手あらい	2L
トイレ(4回)	52L
歯みがき・うがい	1L
食事の用意・かたづけ	41L
そうじ・せんたく	50L
ふろ	70L

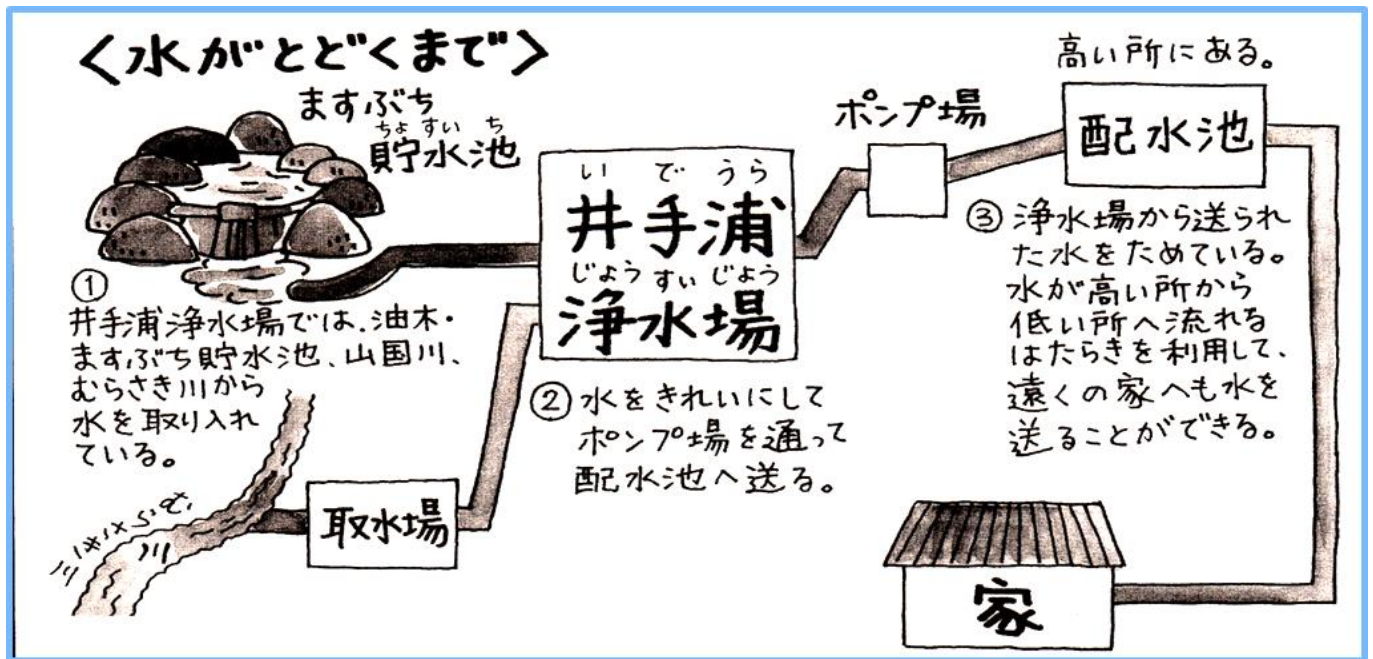
合計
220L

(3・4年よいこの社会科10号2ページ)



こんなにたくさんの水は、どこから送られてくるのでしょうか。

井手浦浄水場のばあい



★自分の家までどのように水がとどくか調べてみましょう。(3・4年よいこの社会科10号8ページ)



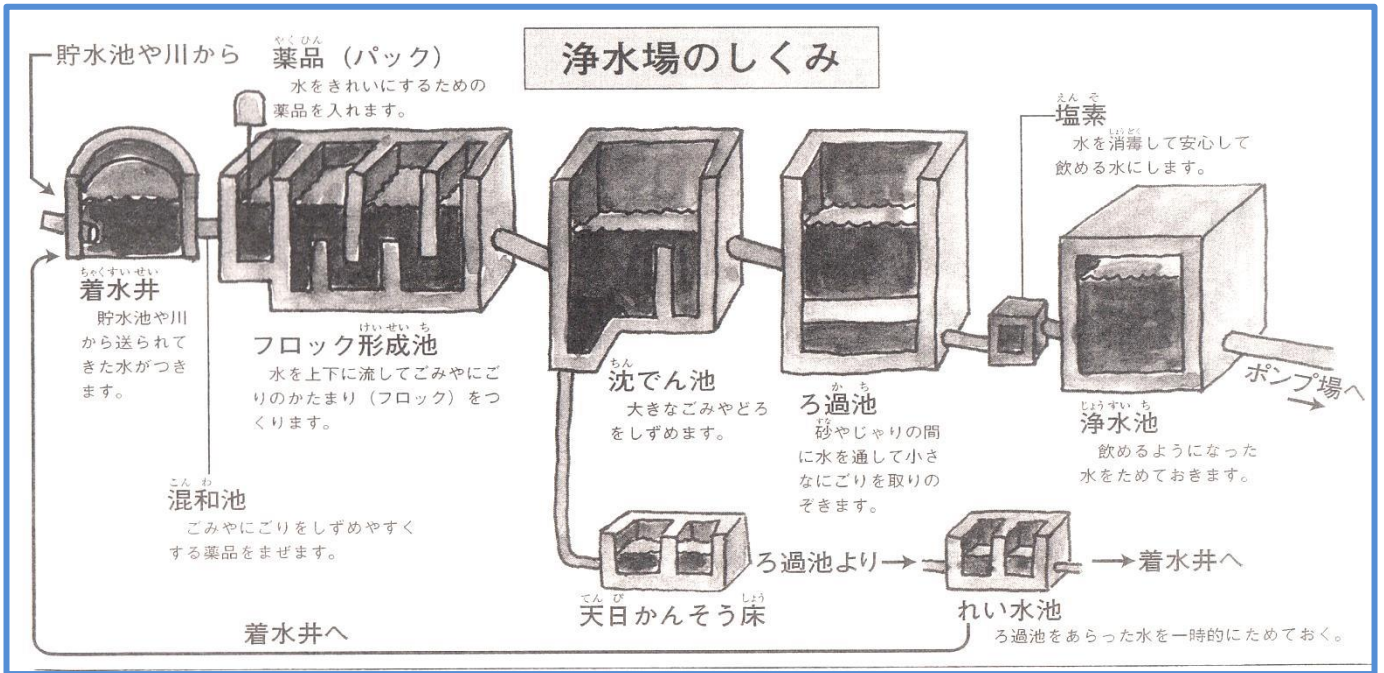
北九州市には3つの浄水場(穴生・本城・井手浦)があります。地震や事故で水不足になっても、3つの浄水場が協力して水を送れるようになっています。福岡市や下関市とも協力して水を送り合う約束をしているそうです。また、北九州市の周りの市や町、大分県や山口県と協力して水を確保しています。

使い終わった水はどこへ

下水管を通して下水処理せつに集められ、きれいにされた後に川や海に流されます。川や海の水は蒸発して雨雲になります。使われた水は雨になって、またもどってくるのです。これを水のじゅんかんといいます。

単 元	年 組 番	7 問
4 年「水はどこから」	氏名	

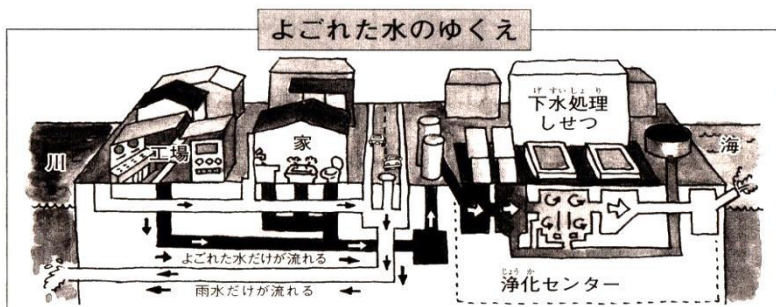
1. 浄水場では、どのようにして水をきれいに行しているのでしょうか。下の図を見て、正しいものには○を、まちがっているものには×を () の中に書きましょう。



(3・4年よいこの社会科北九州版10号5ページ)

- ① () 貯水池や川から送られてきた水が最初につくところを**着水井**といいます。
- ② () 水をきれいにするために**沈でん池**で薬品を入れてあります。
- ③ () **ろ過池**で砂やじりの間に水を通して小さなごりを取りのぞきます。
- ④ () 水を安心して飲むために塩素を使った消毒をしています。
- ⑤ () ろ過池をあらった水は、**れい水池**からそのまま川へもどされます。

2. よごれた水のゆくえの図を見て、次の文の () の中の言葉の正しい方を ○ でかこみましょう。



- ① 家庭や工場で使い終わった水は (**ポンプ場・浄化センター**) に送られ、よごれを取りのぞき、きれいな水になります。
- ② きれいになった水は、川や (**海・貯水池**) に流されます。

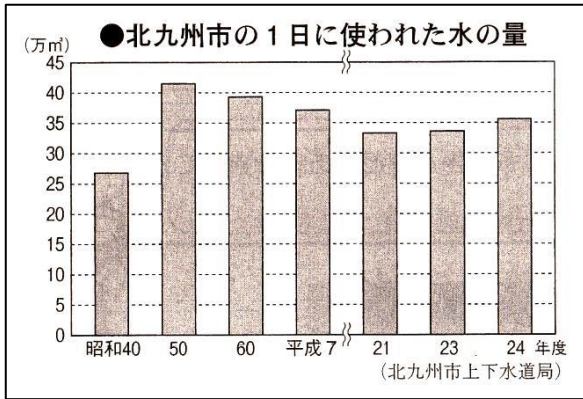
(よいこの社会科北九州版10号15ページ)

チャレンジシート③ ジャンプ

単 元	年 組 番	5 問
4 年「水はどこから」	氏名	

学習日 年 月 日

1. 下の北九州市の水の使用量の変化について、次の問いに答えなさい。



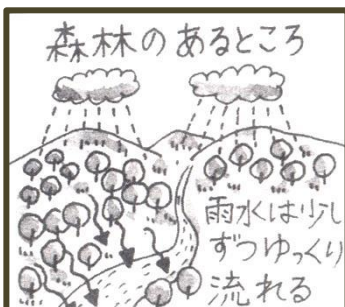
(1) 左のグラフを見て正しいものに○、まちがっているものには×を () の中にかきましょう。

- ① () 水の使用量が一番多いのは、昭和50年です。
- ② () 昭和40年と50年を比べると約15万m³ふえています。
- ③ () 平成7年から24年まで、水の使用量はへりつづけています。

(3・4年よいこの社会科10号14ページ)

(2) 最近、学校や家庭、工場でも水を大切に使うところがふえてきました。そのわけを考えてかきましょう。

「緑のダム」のはたらき



2. 川の上流にある水源の森林は「緑のダム」とよばれています。左の図や教科書3・4年(下)P67を参考に、森林にはどんな働きがあるのか、「森林」「緑のダム」の二つのキーワードを使ってまとめましょう。

(3・4年よいこの社会科10号12ページ)